

市報

みんなで春をつくろう

平成30年

5/1

vol.1116

かすか



contents

- P02 みんなで春をつくろう ロゴマーク決定
- P03 出前トーク・広報レポーター募集
- P04 私たちのまちの民生委員・児童委員
- P05 「かすが市民懇話会」新規会員募集
- P06 市からのお知らせ
- P10 トピックス
- P12 情報ひろば

春日北中学校入学式で、誓いの言葉を述べる新入生代表

審査員
特別賞



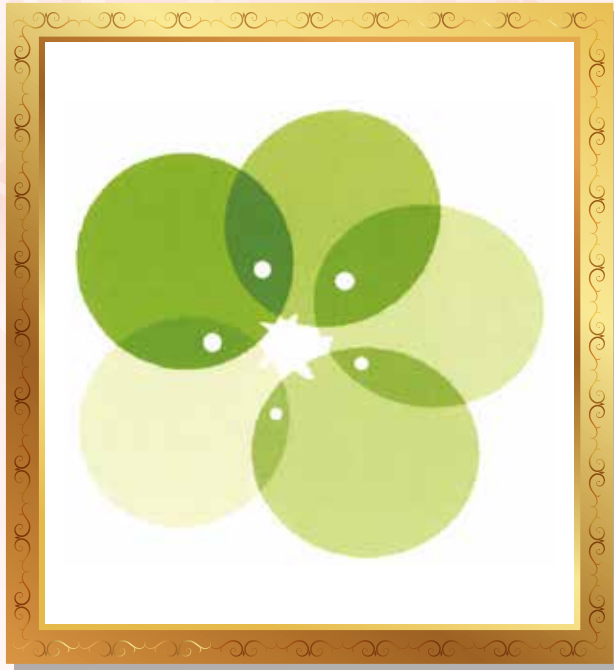
作者 **三井 陽介** さん

得票 **1,844**票



作者 **島田 智明** さん

得票 **1,336**票



作者 **岩尾 達郎** さん

得票 **4,079**票

みんなで作る春をつくるロゴ

ロゴマーク決定

市民投票の結果、

春日市のブランドイメージ

「みんなで作る春をつくるロゴ」を表す

ロゴマークを決定しました。

市民投票は、2月24日～3月11日にかけて、市内公共施設や学校で呼びかけました。総投票数は7259票。多くのご協力をいただき、ありがとうございました。

3月20日には表彰式を行い、大賞に決定した岩尾さんは、東京からテレビ電話で参加。「このロゴマークを今後の春日市のまちづくりの旗印にしてほしい」と期待を寄せました。

審査員の中村 禎さん（コピーライター）は「昨年の夏から市民の皆さんと一緒に考えたブランドイメージです。ロゴマークもこれだけ多くの人が投票に参加して選んだというところが春日市らしい。このロゴマークを市内でたくさん見かけられるようになれば、良いまちにしよう」とみんなが頑張っているという証になる。色々なところで多くの人に使ってもらいたい」とエールを送りました。

また、春日市長賞として矢野チアキ



▲市長賞に選ばれた矢野さん(左)、香山さん(中央)と市長

問い合わせ先

秘書広報課広報広聴担当

☎(584)1111(代)

☎(584)1145

さん（惣利）と香山煌翔さん（大谷小学校）の作品が選ばれ、表彰を受けました。

今後は、皆さんにも気軽に使ってもらえるように、画像データなどを用意する予定です。使い方は市ウェブサイトを見てください。

今年もスタート

みんなで 出前トーク「市長と語る」に 参加しよう



市民と行政の協働のまちづくりを進めるため、市長が皆さんの住む地区へ出向き意見交換を行います。これからの春日市をもっと住みよいまちにするために、皆さんの参加を待っています。



5月開催予定の
出前トーク

【日程・場所】

▽5月18日(金)
大土居地区公民館

▽5月22日(火)
塚原台地区公民館

▽5月23日(水)
白水池地区公民館

▽5月24日(木)
天神山地区公民館

▽5月29日(火)
惣利地区公民館

▽5月30日(水)
紅葉ヶ丘地区公民館

▽5月31日(木)
松ヶ丘地区公民館

※今後の予定は、随時市報でお知らせします。

【時間】

午後7時～8時30分

【問い合わせ先】

秘書広報課広報広聴担当

☎(584)1111(代)

☎(584)1145



意見交換



市長あいさつ

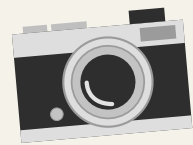


市からの説明



自治会長あいさつ

一緒に「市報かすが」を作ませんか 広報しポーター募集



身近な地域のイベント取材したり、市報やウェブサイトのモニターをしたりします。

対象 次の条件を全て満たす人

- 広報活動に関心があり、意欲的に取り組むことができる
- デジタルカメラやスマートフォンを持ち、基本操作ができる

活動内容

- 地域、学校、団体、サークルの活動など、市内での出来事やニュースを取材し、記事を投稿する
- 市報かすがが各号の意見や感想(モニター用紙)を提出する

任用期間

7月1日～2019年6月30日(1年間、更新あり、最長3年)

募集人員

12人

選考方法

書類選考

申込方法

6月8日(金)までに、所定の申込書に応募動機(200字程度)を記入し、窓口を持参する

※申込書は、広報広聴担当窓口か市ウェブサイトから入手できます。

なお、提出書類は返却しません。



申込・問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当 ☎(584)1111(代) ☎(584)1145

安心して相談してください 福祉に関する悩み

私たちのまちの 民生委員・児童委員

5月12日(土)～31日(木)に、民生委員・児童委員の活動をもっとよく知ってもらうために、高齢者などの家庭への訪問やPR活動など、友愛訪問活動を行います。地域の実情を把握するために各家庭を訪問する場合がありますので、協力をお願いします。

民生委員・児童委員の主な活動

- 日ごろから住民の生活実態を把握
- 地域住民が抱える問題に対する相談
- 住民が必要とする福祉サービスの情報提供や関係行政機関への連絡
- 社会福祉を目的とする事業を経営する者や福祉活動を行う者との連携とその活動の支援

※民生委員・児童委員には職務上知り得た秘密を守る守秘義務があります。

市内の民生委員・児童委員、主任児童委員

- ▽【春日中地区】
- ▽小倉地区：矢野正代、白水公子、小川明子 (1人選考中)
 - ▽昇町地区：金子珠江、吉田喜代子、船越和枝、浦志仁枝
 - ▽須玖南地区：村田京子、財津一征、緒方民子、吉永孝子
 - ▽弥生地区：川崎節子、溝口みどり、石井正幸 (1人選考中)
 - ▽主任児童委員：高野まゆみ、江副吉子
 - ▽【春日東中地区】
 - ▽千歳町地区：永羽禧代子、長岡日出生 (1人選考中)
 - ▽光町地区：伊藤早百合、田中節子、松尾志郎
 - ▽大谷地区：尾身勝治、滝川香名、山崎雅子
 - ▽小倉東地区：廣岡順子、松本三枝子
 - ▽宝町地区：田代部

- ▽八重津節子 (1人選考中)
- ▽ちくし台地区：綾部博文、川浪眞由美、米川節子
- ▽大和町地区：村瀬英雄 (1人選考中)
- ▽若葉台東地区：元木由紀子、瀬脇敏秋
- ▽若葉台西地区：塚本禎幸、 (2人選考中)
- ▽主任児童委員：洲崎ゆかり、今村美佐子
- ▽泉地区：森肇、吉田美代子
- ▽上白水地区：佐藤タカ子、一ノ瀬鈴子、吉野紘二、小崎英子
- ▽白水ヶ丘地区：川畑純子、讚井紀志子
- ▽下白水北地区：吉田章子、門田昌子、石橋壯児
- ▽下白水南地区：井口ユウ子、堀雅子、糸山正子
- ▽主任児童委員：中村芳美、長嶺聖子

- ▽【春日南中地区】
- ▽塚原台地区：米田東子、岡美恵
 - ▽惣利地区：野口京子、矢越邦子、坂本登志子
 - ▽大土居地区：江口恭子、松本裕子
 - ▽白水池地区：烏山恵子、中村公英
 - ▽天神山地区：吉田勝代、縄田美千子、福元千鶴
 - ▽山崎八重子
 - ▽松ヶ丘地区：松村貞俊、山中良次 (1人選考中)
 - ▽紅葉ヶ丘地区：手島朝江、宮原和子、新川元良
 - ▽井上恵子、森久美子
 - ▽主任児童委員：市未睦子、塚本あけみ

- ▽【春日野中地区】
- ▽春日地区：西村豊
 - ▽白水高子、齋藤たみ子
 - ▽春日公園地区：鈴木加代子、梅田教雄、前田佳江
- ▽【春日北中地区】
- ▽春日原地区：戸澤ちづ代、玉江禎彬、宮本早苗、梅崎嘉子
 - ▽春日原南地区：山下俊治、秋山邦登
 - ▽平田台地区：中野正常、石原由美子、芦田臣雄
 - ▽主任児童委員：坂井満里子、竹之内美津子
 - ▽岡本地区：有吉友雄、川尻清介、森山洋治
 - ▽桜ヶ丘地区：長澤元子、山崎淑子、比嘉景子
 - ▽松田幹夫、西堀玲子
 - ▽須玖北地区：山内紀子、稲永寿一、田中栄子
 - ▽森英敏、梅崎孝彦
 - ▽日の出町地区：三浦靖隆、木村幸子、宮原正司
 - ▽サン・ピオ地区：下原壽恵、安永加奈子
 - ▽主任児童委員：中村一登、原田美佐子

私たちのまちには、地域福祉の推進のために活動している「民生委員・児童委員」と、主に児童福祉を推進するために活動している「主任児童委員」がいます。



※担当区域など詳しくは問い合わせてください。市ウェブサイトにも掲載しています。(平成30年4月1日現在)※敬称略

問い合わせ先 福祉支援課地域福祉担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)3090

知識・経験不問!

18歳以上

市内に居住
または
通勤・通学する人

「かすが市民懇話会」 新規会員を募集します!



申込・問い合わせ先
秘書広報課広報広聴担当
☎(584) 1111(代)
☎(584) 1145
✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp

● かすが市民懇話会とは

日常生活で、「ちよつと不便だな」「こ
こが改善されたら生活に便利だな」と
思うことはありませんか。

「かすが市民懇話会」は、市民の皆ど
んが口頃から感じている生活者の視点
からの「生の声」を会員で共有し、市の課
題についてグループで話し合う場です。
行政に興味のある大学生から地域で活
動している高齢者まで、30人の会員の皆
さんによってテーマを決め、話し合いを
重ねています。

かすが市民懇話会には、毎回市長が
出席します。打ち解けた雰囲気の中で、
会員や市長と意見交換してみませ
んか。

● 新規会員募集

対 象

市内に居住または通勤・通
学する18歳以上の人

開 催 日 程

2カ月に1回(年6回)

開 催 時 間

午後7時～9時

任 期

7月1日～2020年6
月30日(2年間)

募 集 人 員

10人(書類選考)

応 募 方 法

5月31日(木)(郵送の場合、当
日消印有効)までに、申込用
紙を郵送、ファックス、Eメ
ール、直接窓口のいずれか
で提出する

会員から皆さんへ

まつおか しょういち
松岡 正一 さん



応募するま
では、「かすが市
民懇話会」の印
象は薄く、活発
に活動している
んだろうかと疑
問に思っていました。

実際に活動してみると、皆さんの
市やまちづくりに対する熱い思いと
熱心に意見交換する姿に感銘を受
けました。

春日市は、豊かな歴史に彩られた
まちです。このようなまちづくりの材
料をうまく活用する方法などを見つ
けていければと思います。

市民懇話会は、若い世代でも温か
く迎え入れてくれます。気軽に応募
してみませんか。

以前から市民懇話会のことは知っ
ていましたが、いざ参加してみて、市
に思いを持っている方がこんなにい
ることに驚きました。

転入組の私は、この会を通じ、春日
の「人」を「土地」を知り、もっと好き
になることができました。

たくさんの方がいますが、子育て
世代が少ないのが残念。夜間開催
なので、働いている方も参加しやす
いと思います。ぜひ私たちが思い描
く春日市の未来について、語り合い、
一緒にまちをつ
くっていきま
しょう。



はらだ みさこ
原田 美佐子 さん

かわの やすひろ
川野 康廣 さん



超高齢社会
のキーワードは
「協働のまちづ
くり」。

市民と行政
がチームとなっ

て「人生100年時代」の生き方を考
える。春日市は、このまちづくりを
「みんなで春をつくろう」と名付けま
した。「協働」より会話の中で口ずさ
める夢のある言葉です。

市民懇話会は今、その一翼を担
い、行政を学び、会員が理念や体験
をぶつけながら「春探し」中です。

特に行政を目指す学生は、会員と
なって夢と「やる気」を磨いて欲し
い。ぜひ、ご参加を。



受けましたか 肺炎球菌予防接種 助成は今年度までです

問い合わせ先 健康スポーツ課健康増進担当

☎ (501) 1134 ☎ (501) 0051

肺炎は日本人の死因第3位で、肺炎によって亡くなる人の約95%が65歳以上です。また、季節を問わず誰でもかかることがあり、発症後に急激に症状が進むこともある疾患です。

予防接種を受けて肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぎましょう。また、次に該当する人は自己負担の減免を受けることができます。

対象 市に住民登録があり、過去に23価肺炎球菌予防接種を受けたことのない人で、次のいずれかに該当する人

※成人用の肺炎球菌ワクチンは2種類あり、減免対象のワクチンは23価肺炎球菌のみです。

▷ 昭和29年4月1日以前に生まれた

▷ 接種日が60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に重

い障がいがあり、身体障害者手帳1級に相当する

接種期限 平成31年3月31日(日)

自己負担額 3,000円(生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は無料)

※助成制度を利用しない場合の自己負担額は約8,000円です。

助成の手続きの流れ

①健康スポーツ課健康増進担当(いきいきプラザ)か高齢課高齢者支援担当(市役所1階)に身分証明書を持参して申請し、「決定通知書」を受け取る

②予防接種が可能な医療機関に予約する

※医療機関は申請時に窓口で確認できます。

③予約当日、医療機関に決定通知書を持参し、予防接種を受ける

※代理人による申請も可能です(委任状が必要な場合があります)。

※市民税非課税世帯のうち、同居者に市民税の申告が済んでいない人がいる場合には申告が必要です。



交通マナーを守ろう 5月は自転車安全利用月間

問い合わせ先 安全安心課防犯安全担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1143

5月は「自転車安全利用月間」です。ライト点灯の他、自転車に関する交通マナーについて、職場や家庭で今一度確認し、自転車に関する交通安全意識を高めましょう。

自転車安全利用五則

- ①自転車は車道が原則、歩道が例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で車道よりを徐行

■平成29年度自転車無灯火撲滅啓発実施結果表

実施日	中学校区	実施時間	通過自転車台数	無灯火台数	指導者人数	無灯火率
平成29年12月8日	春日南	午後7時～7時30分	154台	19台	13人	12.3%
平成29年12月22日	春日西	午後7時～7時30分	145台	16台	14人	11.0%
1月12日	春日北	午後7時～7時30分	246台	27台	19人	11.0%
2月9日	春日	午後6時30分～7時	146台	20台	11人	13.7%
3月9日	春日東	午後6時30分～7時	272台	44台	41人	16.2%
3月23日	春日野	午後6時30分～7時	216台	29台	23人	13.4%
	合計		1,179台	155台	121人	13.1%

④安全ルールを守る(夜間はライト点灯、一時停止安全確認、飲酒運転の禁止など)

⑤子どもはヘルメット着用(努力義務)

○自転車無灯火撲滅啓発を実施

市内各中学校区で、自治会や春日警察署も協力し、自転車のライト点灯を呼びかける「自転車無灯火撲滅啓発」を実施しました。

夕暮れ時から夜間にかけて、ライトを点灯せずに自転車を走行することは、車の運転者や歩行者から発見しづらく、重大な交通事故につながる危険性があります。必ずライトをつけて自転車を走行しましょう。



「健診を受けよう」川柳コンクール 入賞作品が決定

問い合わせ先 健康スポーツ課成人保健担当
☎ (501) 1134 **F** (501) 0051

健診の受診啓発のために、というテーマで川柳コンクールを開催しました。

市民の皆さんから139作品の応募があり、選考の結果、最優秀賞1作品、優秀賞10作品が決定しました。入賞作品は、健診のお知らせなどに活用します。

平成30年度市民健康診査は、6月15日(金)から始まります。

自分自身の健康状態の確認と、生活習慣の見直し



▲最優秀賞を受賞した河野誠一さん

を行う機会として、年に1回の健診を必ず受けましょう。

■ 健診を受けよう川柳コンクール入賞作品(敬称略)

【最優秀賞】

かわの せいいち 河野 誠一	受けました 結果ドキドキ 健診表
-------------------	------------------

【優秀賞】

ちよ かつゆき 千代 一幸	老夫婦 お手つないで 健診へ
しげとみ たかほ 重富 隆穂	行きなさい 妻の一声 健診へ
たかくら とちえ 高倉 伴枝	健診は 病の歩幅の ストッパー
ひさみつ ただみ 久光 唯史	「ケンシン」は 健康長寿の お・ま・じ・ない
たなか つよし 田中 剛	心配ない 言える時こそ 健康診断
さえき としあき 佐伯 利明	健診で 又会ったねと はずむ声
はし るみこ 林 留美子	健診で 守る私の ナイスボディ
はし ふみお 林 二三男	健診で 見える化しよう このボディ
ことう 古藤カオル	健診車 並ぶ列にも 笑顔あり
みやた よりこ 宮田 和子	健診は 長寿の扉 開ける鍵



忘れていませんか 所得の申告

問い合わせ先 国保医療課国保担当
☎ (584) 1111(代) **F** (584) 1141

国民健康保険加入者は、所得の有無にかかわらず、全員前年中の所得を申告する必要があります。

申告が必要な人がいる世帯には、申告書を郵送しますので、速やかに提出してください。

ただし、次に該当する場合は申告の必要はありません。

- ▷ 扶養親族として家族の申告書に記載がある場合
- ▷ 収入の種類が老齢年金のみの場合
 - ※収入の種類が遺族年金または障害年金の場合は、申告が必要です。
- なお、所得の把握ができない人がいる世帯は、次の取り扱いとなりますので注意してください。
 - ▷ 低所得世帯に対する国民健康保険税の減額措置が受けられません。
 - ▷ 1カ月の医療費が高額になった場合の自己負担限度額が最高額となり、限度額適用認定証の交付も受けられません。



発行を開始します 平成30年度税務証明書

問い合わせ先 税務課市民税担当
☎ (584) 1111(代) **F** (584) 1141

平成30年度の所得などに関する税務証明(所得課税・非課税証明書)の発行を開始します。

開始日 6月8日(金)

※市県民税が、給与から全額差し引き(特別徴収)される人は5月10日(木)から発行を開始します。

場所 税務課市民税担当、西出張所

手数料 1通300円

持ってくるもの

- ▷ 本人の場合: 本人確認書類
- ▷ 代理人(家族含む)の場合: 代理人の本人確認書類・証明が必要な人からの委任状
- ※公的年金や給与所得のみの人以外で、3月15日までに確定申告や、市県民税申告をしていない人は、西出張所で証明が発行できない場合があります。



知っていますか

木造戸建て住宅耐震改修補助金交付制度

問い合わせ先 都市計画課計画担当

☎ (584) 1111(代) **F** (584) 1143

耐震診断申込・問い合わせ先 福岡市耐震推進協議会

☎ (723) 7744 **F** (739) 6380

震災に強いまちづくりを目的に、住宅の耐震改修工事または耐震シェルターなどの設置費の一部を助成します。

対象住宅 次の全てに該当する住宅

- ▷ 市内に存在する2階建て以下の木造戸建て住宅である
- ▷ 昭和56年5月31日以前に建築または工事着工したものである
- ▷ 耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満である
- ▷ 本制度による補助金の交付を過去に受けていない
- ▷ 居住者または居住予定者がいる
- ▷ 耐震改修工事により建築基準法および関係法令の規定に違反しない
- ▷ 耐震シェルターなどの設置については、高齢者などが居住している

対象 次の全てに該当する人

- ▷ この補助金の交付を過去に受けたことがない

▷ 春日市の市税を滞納していない

▷ 暴力団関係者でない

補助金額

▷ 耐震改修工事費の25%(上限30万円)

▷ 耐震シェルターなど設置費の23%(上限15万円)

募集件数 耐震改修工事・耐震シェルターなど設置あわせて10件程度(申込先着順)

申請期限 (申請は着工前のみ可能) 平成31年2月22日(実績報告の提出締切日:平成31年3月8日)

注意事項

- ▷ 申請前に事前相談が必要です(耐震診断、工期、対象要件など)。
- ▷ 既に耐震改修工事に着工している場合は補助の対象外です。
- ▷ 補助対象工事は、建物全体または1階部分の上部構造評点が1.0以上になるよう補強する工事およびこれに伴う耐震設計(工事監理を含む)の事です。
- ▷ リフォーム工事などを同時に行う場合、耐震改修部分以外は補助対象外です。

○まずは耐震診断

耐震診断は3,000円で、福岡市耐震推進協議会で受けることができます。



みんなできれいなまちをつくろう

5月13日(日)「春のクリーン作戦」

問い合わせ先 市自治会連合会(地域づくり課内)

☎ (584) 1111(代) **F** (584) 1153

「春のクリーン作戦」は、市自治会連合会が主催し、日ごろ利用している道路や公園などをきれいにするとともに、「ポイ捨て防止」など市民一人一人のマナーアップも目指そうというものです。

家族そろってクリーン作戦に参加し、みんなで美しいまちを作りましょう。

なお、清掃場所や時間などは自治会により異なりますので、居住地域の自治会に問い合わせてください。

※クリーン作戦に便乗して、家庭やマンション、団地などから自転車や陶器・金属類、^{せんてい}剪定枝葉、粗大ごみなどは出さないでください。



期限内に納付しましょう

普通自動車税・軽自動車税

問い合わせ先

▷ 県筑紫県税事務所自動車税係(普通自動車税)

☎ (513) 5576 **F** (513) 5597

▷ 税務課市民税担当(軽自動車税)

☎ (584) 1111(代) **F** (584) 1141

平成30年度の普通自動車税、軽自動車税の納付期限は、5月31日(木)です。

4月1日現在の普通自動車の所有者には、5月1日(火)に、軽自動車の所有者には、5月11日(金)に納税通知書を発送します。

普通自動車税や軽自動車税は、金融機関やコンビニエンスストアで納付できます。

期限内納付をお願いします。



委員を募集します 政治倫理審査会

応募・問い合わせ先 総務課総務担当 (〒816-8501春日市役所)

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1142

「春日市長等政治倫理条例」と「春日市議会議員政治倫理条例」に基づいて設置している「政治倫理審査会」の委員を募集します。

当審査会では、市長、副市長、教育長が提出した資産等報告書の審査を行います。

また、市長、副市長、教育長、市議会議員の政治倫理基準違反の疑いなどに対して市民から調査請求があった場合に、審査を行います。

対象 20歳以上の市民(4月1日現在)

※市の附属機関などの委員になっている人は除きます。

任期 7月1日～2020年6月30日(2年間)

報酬 会議出席1回当たり6,500円(別途、交通費として1,000円支給)

募集人員 2人以内

選考方法 書類選考

応募方法 5月14日(月)(必着)までに、指定の申込書と作文(テーマ「私が望む春日市の政治倫理」1,200字程度)を提出する(郵送可)

※申込書は、総務課(市役所2階)と、市ウェブサイトから入手できます。なお、提出書類は返却しません。



春日市公・私立保育園(所)・幼稚園 合同就職説明会開催

問い合わせ先 こども未来課保育担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1115

市内の全12園の認可保育園(所)と全9園の幼稚園がそれぞれブースを設け、各園の特色や保育方針、仕事内容などを分かりやすく説明します。
※事前申し込みは不要です。普段着で参加してください。

※フルタイム勤務に加え、短時間(1日4時間程度勤務、週3日程度)の勤務もあります。

※園によっては、栄養士なども若干名募集します。

対象 保育士資格、幼稚園教諭免許を持っている人、または取得予定の人

日時 5月12日(土)

午後1時～4時

※開催時間内は、出入り自由です。

場所 市役所2階大会議室

参加保育園 昇町保育所、春日原保育所、須玖保育所、大和保育所、岡本保育所、春日白水保育園、春日中央保育園、若竹保育園、あいあい保育園、まみい保育園、春日やよい保育園、春日どろんこ保育園

参加幼稚園 恵星幼稚園、泉ヶ丘幼稚園、春日幼稚園、春日小鳩幼稚園、須玖幼稚園、宝幼稚園、森の木幼稚園、くすの木幼稚園、もみの木幼稚園



夏季休業中 学校閉庁日を設定します

問い合わせ先 教務課教育総務担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1153

本年度から、市立小中学校に次のとおり夏季休業中の学校閉庁日を設定します。

この期間、学校には教職員が不在となります。

学校での転出入の手続きや学校への問い合わせなどは、学校開庁日に行ってください。

学校閉庁日 8月13日(月)～15日(水)

学校閉庁日 を設ける目的

▷ 教職員の心身の健康増進および休暇取得の推進(ワーク・ライフ・バランスの向上)

▷ 夏季期間における省エネルギーの推進

緊急連絡先 教務課教育総務担当

※緊急時以外の場合は、学校開庁日に各学校へ連絡してください。

※部活動も、特段の事情がある場合を除き、原則として実施しないこととします。

※学校開放による学校施設利用については、従前どおり可能です。



市内12園目の認可保育所

春日どろんこ保育園が開所

小倉東地区に「春日どろんこ保育園」が完成し、4月7日、開所式が行われました。

園庭には大きな築山や木登りできるケヤキモミジがお目見え。遊具は一切置かず、ヤギやニワトリも飼いながら、自然体験を中心に子どもの主体性を引き出す保育を実践していくそうです。

安永愛香^{やすながあいか}理事長は「この子たちが20歳になった姿を想像しながら育てます」と決意を語りました。



▲どろんこ保育園外観

当事者の視点を最優先

第5期障がい福祉計画などの完成を市長に報告

3月25日、「第5期春日市障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画」の策定について、審議会を代表して、会長で筑紫女学園大学教授の山崎安則^{やまさきやすのり}さん、市民公募委員の濱崎ちひろ^{はまさき}さんが市長へ報告しました。

山崎さんは「アンケートは平易な表現にし、当事者に実施した。他の自治体と比較しても先進的なものになった」と説明しました。



▲山崎さん(左)、濱崎さん(右)と市長

市への初の贈呈

宅建協会筑紫支部から青パト贈呈

3月8日、福岡県宅地建物取引業協会筑紫支部から小倉地区自治会へ「青色回転灯装備車(青パト)」が贈呈されました。

贈呈式には、春日警察署や学校、自治会から約30人が参加。宅建協会筑紫支部長の青山博秋^{あおやまひろあき}さんが「春日市は住宅地として人気のエリアです。これからも良好で安心安全な環境を維持するため、青パトを活用してもらいたい」とあいさつしました。



▲左から森不動産^{かわべ}川邊^{かわべ}会長、宅建協会青山筑紫支部長、小倉地区自治会加藤^{かとう}会長

災害時の安定した物資供給のために

佐川急便株式会社と協定締結

3月27日、佐川急便(株)と市は、災害時における支援物資の受け入れや配送などに関する協定を締結しました。今回の締結により、市内で地震などの大規模災害が発生した際に、佐川急便の在庫集積ノウハウなどを活用し、食糧や生活必需品などの安定的な受け入れ・配送を行うことができます。

市長は「今回の協定締結は、非常に心強い。ありがとうございます」と感謝を述べました



▲佐川急便(株)森九州支店長(中央)、筑紫野営業所長吉田^{よしだ}さん(右)と市長

期待に胸を膨らませて

市立全小中学校で入学式

4月10日に市立中学校で、11日に市立小学校で平成30年度の入学式が行われ、小学生1,189人、中学生1,171人が、新たな門出を迎えました。

春日北中学校の入学式では、中川^{なかがわてつじ}哲治校長が「今日をきっかけに、中学生としてどうありたいか目標を持つことが大事です」と激励しました。

上級生も同中学校の愛唱歌「春はいま」を、入学式用に歌詞の一部を変更し、合唱で歓迎しました。

また、春日小学校の入学式では、在校生を代表して、6年生の皆さんが春日小学校のいいところを身振り手振りを交えてランキング形式で発表。「元気にあいさつをしましょう」などと呼び掛けると、1年生は元気いっばいに「はい」と答えていました。お兄さんお姉さんの歓迎を受け、今後の小学校生活が大いに楽しみになったようでした。



▲新生生へ向け式辞を述べる春日北中学校中川校長



▲入場する新生生

全日本アンサンブルコンテスト金賞

春日市民吹奏楽団クラリネット四重奏

3月21日に、よこすか芸術劇場（神奈川県）で行われた「第41回全日本アンサンブルコンテスト」で、春日市民吹奏楽団が金賞を受賞しました。

メンバーによると「仕事や学校があり、練習は夜や休日に行っています。今回、短い時間で集中して練習を行ったことが金賞に結びついたのかもしれない。次回も同じ色を目指して練習を続けたい」と次大会への意気込みを語りました。



▲コンテストで演奏する楽団の皆さん

児童の安全を願い

春日地区交通安全協会からランドセルカバー贈呈

4月6日、春日地区交通安全協会からランドセルカバーが寄贈されました。

同協会は、児童の交通安全を願い、毎年4月に市内小学校に入学した新1年生にランドセルカバーを贈呈しています。

同協会^{ひさつみゆきとし}久積幸敏顧問は「自発的に交通安全を学び、自分自身で安全かどうかを判断できる力を身に付けてほしい」と思いを伝えました。



▲春日地区交通安全協会春日支部の皆さんと教育長

イベント Event

壊れたおもちゃ 修理します おもちゃ病院

使えなくなった、電池で動くおもちゃの回収も行います。申し込みは不要で、当日先着順で受け付けます。なお、開催日が第3月曜日に変更になりました。

日程 5月21日(月)、6月18日(月)、8月20日(月)

時間 午前10時～正午

場所 市社会福祉協議会会議室
1(昇町3-10-1)

修理費 おもちゃ1個1000円
(部品代別途実費、部品代が500円以上必要な場合は、相談の上修理)

問い合わせ先 NPO法人子育てネットワーク春日野崎
☎090(7390)0890
✉kosodatekasuga@yahoo.co.jp

5月10～16日は愛鳥週間 日本野鳥の会と バードウォッチング

申し込みは不要です。
○大濠公園
日時 5月12日(土)

午前9時～正午

集合場所 ボート乗り場前
(福岡市中央区大濠公園1-2)

参加費 1000円

○和白海岸

日時 5月13日(日)

午前9時～正午

集合場所 和白駅前前の和白公園(福岡市東区和白3-7)

参加費 1000円

問い合わせ先 県筑紫保健福祉環境事務所地域環境課
☎(513)5611
✉(513)5586
✉chikushi-hhe@pref.fukuoka.lg.jp



公益社団法人筑紫法人会 無料映画上映会 私たちのくらしと税を考える

税金の大切さを考えてもらうための映画無料上映会を行います。

日時 6月2日(土)

午後3時～5時10分

場所 大野城まどかぴあ大ホール

ル(大野城市曙町2-2-1)

映画題名 この世界の片隅に

定員 700人(事前申込者優先)

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで申し込み

申込・問い合わせ先 (公社)筑紫法人会
☎(924)6387
✉(922)6569
✉movie@chikushinohinkai.com



体験しませんか 自然環境や水の大切さを学ぶ 水源地「うきは」散策

筑後川の水源地・流域である「うきは市」を訪ね、茶摘み体験や吉井町散策をします。

対象 福岡都市圏に居住する小学生以上(小学生の場合は保護者同伴)

日時 5月19日(土)

午前8時30分～午後4時45分
(雨天時も実施)

集合・解散場所 福岡市役所(福岡市中央区天神1-8-1)

事業内容 長野水神社・清水寺見学、白壁の町吉井町散策、茶摘み体験他

参加費 1人1000円(昼食・レクリエーション保険代など)

申込方法 5月7日(月)(必着)までに、はがき、ファックス、Eメールのいずれかで「水源地うきは体験参加希望」と記入し、応募者全員分の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号(携帯電話番号)を伝える

定員 80人

※抽選により参加者を決定し、当選者のみ5月11日(金)までに通知します。

申込・問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合(〒810-8620福岡市中央区天神1-8-1)

☎(733)5004
✉(733)5005
✉fvgv9840@mb.intoweb.ne.jp



生ごみ水切りの合言葉 『ぬらわず、絞って、乾かして!』

生ごみの約7割は水分と言われています。生ごみを水切りすることで、嫌な臭いを防ぐだけでなく、重くて大変なごみ出しも楽になります。次の3つを守って水切りを実践しましょう。

- ①ぬらさない
調理の際に野菜くずなどに余分な水分が掛からないようにする。
- ②絞る
生ごみは水切りネットや三角コーナーで水切りをし、ごみ袋に入れる前に、もうひと絞りする。
- ③乾かして
生ごみは、すぐにごみ袋に入らずに一晩おいて乾かして入れる。
虫が気になる人は、目の細かいざるなどをかぶせる。

連絡先 環境課ごみ減量担当

☎(584)1111(代)
✉(584)1147

**開催します
かすがフリーマーケット
in 社協**

子どもも楽しめるイベントや食品バザーもあります。フリマで安く、賢く、掘り出し物を見つけてみましょう。

日時 5月13日(日)(雨天決行)

午前10時～午後2時30分

場所 市社会福祉センター(昇町3-101)

※駐車場には限りがあります。
問い合わせ先 市社会福祉協議会地域福祉課

☎(581)7225

F(581)7258



**看護の心をみんなの心に
平成30年度
看護の日のごい(無料)**

21世紀の高齢社会を担う若い世代にもその心が受け継がれるよう「看護の日のごい」を開催します。

日程 5月6日(日)

内容・時間・場所

▽骨密度・血管年齢・体脂肪量測定、健康相談、看護への進路・進学相談、女性のからだの相談、看護の日のPR、AEDと救急蘇生実演、バルーンアートショーなど
午前10時～午後3時
JR博多シティ賑わい空間広場(福岡市博多区博多駅中央街1-1)

▽看護職員知事表彰式、ふれあい看護体験発表、講演(演題:道に迷ったら情熱の傾くほうへ、講師:村岡克彦さん(映画プロデューサー))
正午～午後4時

ナースプラザ福岡(福岡市東区馬出4-10-1)

問い合わせ先 (公社)県看護協会
会県ナースセンター 竜口・本田

☎(631)1221

F(631)1223

Sports

**元プロ野球選手による野球指導
ホークスジュニアアカデミー
親子野球フェスタ**

対象 6歳～小学生とその保護者

日程 5月26日(土)
時間
①午前10時～正午
②午後2時～4時

※受け付けは各回30分前からです。

場所 総合スポーツセンター屋外競技場(雨天時:サブアリーナ)

定員 各回25組50人(申込多数の場合は抽選)

内容 ホークスジュニアアカデミー講師、元プロ野球選手による模範演技、実技指導、ミニゲーム、トークショー、記念撮影など

持ってくるもの グローブ(持っている人)、上靴(雨天の場合同)

申込方法 5月16日(水)(必着)までに、はがきかファックスで希望時間①か②、郵便番号、住所、氏名、学年、電話番号を伝える

※参加者には「参加証」を送付します。

申込・問い合わせ先 「春日市総合スポーツセンターホークス親子野球フェスタ」係

〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞イベントサービス内)

☎(711)5491
F(731)5210

**友達の輪を広げませんか
小学生以上の市民対象
ふれあい卓球大会**

日時 6月3日(日)

午前10時～午後3時(受付:午前9時30分)

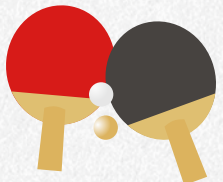
場所 総合スポーツセンター卓球場1

参加費 1人300円(当日支払)

持ってくるもの 運動できる服装、上靴、ラケット、昼食

申込方法 5月26日(土)(必着)までに、郵送で郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 田中伸幸
(〒816-0805 千歳町1-111-705)



環境 Environment

**ダンボールコンポスト講習会
フォローアップ
菜園講座**

菜園での種まきや苗植えの実習を行い、ダンボールコンポストでできた堆肥の使い方や日常管理を学びます。

ダンボールコンポスト堆肥で育てた野菜の試食もあります。

対象 ダンボールコンポスト講習会の受講経験者

日時 5月16日(水)

午前10時30分～午後1時

場所 スプリング食堂「環」(下白水南6-190)

定員 15人(申込先着順)

参加費 500円(試食会材料費)

持ってくるもの 筆記用具

申込方法 5月11日(金)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 環境課
み減量担当

☎(584)1157
F(584)1147

✉ gomigen@city.kasuga.fukuoka.jp

講演・講座 Lecture

突然の事故や病気を防ぐ
知識と技術を学ぼう
赤十字講習会

○救急法基礎講習・救急員養成講習

けが人や急病人を正しく救助し、医師または救急隊員などに引き継ぐまでの救命・応急手当の知識と技術を学びます。

○水上安全法救助員Ⅰ・Ⅱ養成講習

水の事故から生命を守るための知識や技術を学びます。
○健康生活支援講習支援員養成講習

家庭や地域社会の中で誰もが支援や介護ができる方法を学びます。

○幼児安全法短期・支援員養成講習

子どもに起こりやすい事故の防止と事故に対する手当の方法、家庭内での看病の方法などを学びます。

※申し込み方法など、詳しくは問い合わせください。

申込・問い合わせ先 日本赤十字社福岡県支部事業課講習担当

☎(523)1172
📠(521)2552

🌐 <http://www.fukuoka.jc.or.jp/>

ボランティア活動しませんか
県朗読(音訳)奉仕員養成講習会
受講者募集

視覚障がいのある人へ幅広い情報提供を支援するために、必要な知識や技術を習得します。

対象 次の全てを満たす人

▽朗読(音訳)ボランティアとして県内での活動を希望し、活動にあたり、パソコンなどの録音機材が用意できる

▽朗読(音訳)ボランティア未経験で、文字や言葉に関心がある

▽基本的なパソコン操作(ワードや一太郎などのワープロソフトの入力)ができる

▽講習期間中は福岡点字図書館で、終了後は自宅で録音作業ができる

▽全日程の8割以上、また第1・2回目の講習に必ず出席できる

日程 7月25日(毎週水曜日、全22回)

時間 午後1時30分～3時30分

場所 クローバープラザ研修室

(原町3-1-7)

定員 20人

申込方法 7月4日(水)までに、電話か直接窓口で申し込む

※資料は電話で取り寄せるか、窓口においています。

申込・問い合わせ先 福岡点字図書館(〒816-0804原町3-1-7クローバープラザ3階)

☎(584)3590

収益金は寄付
県出身中村 哲さん講演会
ペシヤワール会からの報告

中村さんは、1984年からパキスタンやアフガニスタンの無医地区で診療を続け、泥水を飲んでいる子どもたちを見て、「どんな薬や注射よりも飲み水の確保を」と井戸掘りをした医者です。その後、用水路を掘り、農業に就労する難民救済などの人道活動で、今年2月にアフガンで大統領より勳章を受けました。

日時 5月11日(金)

午後6時30分～8時30分

場所 クローバープラザクローバーホール(原町3-1-7)

講師 中村 哲さん(医師)

入場料 500円

※収益金は、現地ペシヤワール会へ寄付します。

定員 300人(当日先着順)

問い合わせ先 筑紫ペシヤワール会 古賀

☎090(4340)8164

第2の人生に向けた第一歩に
生涯現役でいこう
セカンドキャリア応援セミナー(無料)

まだまだ現役で働きたい、社会とつながっていたい人向けのセミナーです。

対象 おおむね60歳以上の人

日時 5月23日(水)

午後1時～3時30分

場所 はかた近代ビル1階103会議室(福岡市博多区博多駅東1-1-33)

内容

▽生涯現役で活躍するための健康づくり(健康づくりの秘けつなど)

▽60歳からのしごと探し(仕事探しのポイントや心構えなど)

※セミナー終了後、個別相談を実施します(要予約)。

定員 20人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 県70歳現役応援センター

☎(432)2540

📠(432)2513

初心者や親子の参加も歓迎
のぼり窯体験広場
やきもの作り教室

ウトグチ瓦窯展示館を見学し、やきもの作りを行います。作った作品は、後日窯で焼いて渡します。

日時 6月9日(土)

▽午前9時30分～11時30分

▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ケ丘1-4)

参加費(材料費) 粘土500g 当たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 5月9日(水)～6月8日(金)に、電話、ファックス、Eメール、直接奴国の丘歴史資料館窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

※申し込みは、参加者本人かその家族が行ってください。

※小学生以下の子どもは保護者同伴で参加してください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

📠(573)1077

✉ nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp

健康 Health

**受けてみませんか
60歳以上対象
体力測定・骨密度測定**

運動を始めたいが何をしたらいいかわからない、自分にとって適切な運動内容が知りたい、骨密度の減少による骨折に不安があるといった悩みはありませんか。

体力測定・骨密度測定の結果に基づき、運動指導士が効果的な運動プログラムをアドバイスします。

対象 おおむね60歳以上の市民
日程 5月22日(火)
時間 午前9時～正午、午後1時～3時(希望する1時間)
場所 いきいきプラザ
内容

▽体力測定(柔軟性・バランステストなど)

▽骨密度測定(かかとの骨で骨密度を測定)

※新規の測定です。

▽下肢筋力チェック(立ち上がりや歩幅の測定)

▽体成分分析測定(筋肉量や体脂肪率、筋量のバランスなど)

▽体のゆがみチェック

▽持久力測定(エアロバイクでの心肺持久力テスト)

▽結果説明・運動プログラムの提案

※持久力測定と結果説明・運動プログラムの提案は、都合の良い日を予約して、別日に実施します。

参加費 500円

定員 50人(申込先着順)
持ってくるもの 上靴、運動し

やすい服装、飲み物、タオル
申込方法 5月1日(火)以降、電話で氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

申込・問い合わせ先 いきいきルーム(いきいきプラザ内)
☎(501)1162(日兼用)

**生活習慣病予防のための食事
子どもの食事など
食生活に関する栄養相談**

管理栄養士が無料で相談に応じます。

※前日までに予約が必要です。

日時 5月23日(水)
午後1時30分～4時30分のうち1時間程度

場所 いきいきプラザ3階会議室(昇町1-120)
予約・問い合わせ先 健康スポーツ課成人保健担当

☎(501)1134
F(501)0051



**健康のために受けませんか
後期高齢者
歯科健診**

後期高齢者の口腔機能低下や肺炎などの疾病を予防するため、歯科健診を実施します。

対象者には5月中旬に受診券を郵送します。

対象 本年度76歳になる被保険者(昭和17年4月1日～昭和18年3月31日生まれ)

※2020年度までに限り、77歳以上になる被保険者で歯科健診を希望する人も受診できません。

※長期入院や施設入所の人などは除きます。

受診期間 6月1日～12月31日

受診料 300円

受診時に持っていくもの

▽受診券

▽質問票(記入して持参)

▽被保険者証

受診方法 歯科健診の実施医療機関に予約して受診する

問い合わせ先 県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター

☎(651)3111
F(651)3901

http://www.fukuoka-kouki.jp/

消費生活通信

ネット通販の詐欺サイトに注意

「代金を先払いしたが商品が届かず、連絡も取れない」、「ブランドバッグを注文したら、偽物が届いた」など、詐欺サイトによる被害が発生しています。これらの多くは日本語で書かれた海外サイトです。大手企業や有名ブランドのロゴを無断で使用して信頼度を高め、既存通販サイトをそっくりコピーした違法サイトにひっかからないようにしましょう。

このようなサイトには要注意

- ▷会社名、住所、電話番号が記載されていない
 - ▷連絡先がメールアドレスのみ
 - ▷一般に流通している価格より大幅に安い価格
 - ▷ブランド品や希少品なのに在庫が多い
 - ▷字体に通常使用されない旧字体が混じっている
 - ▷外国語を直訳したような不自然な表現がある
- このような詐欺サイトで、料金を支払ってしまった場合、取り返すのは困難です。前払いは止めましょう。不安に思うことがあれば消費生活センターに相談してください。

5月は消費者月間です

消費者庁は、毎年5月を消費者月間とし、今年度のテーマを「ともに築こう 豊かな消費社会 ～誰一人取り残さない～」に決め、消費者、事業者、行政が一体となって消費者問題に関する普及啓発・教育などの活動を集中的に行います。悪質商法・架空請求の他にも多重債務の相談など消費生活に関するトラブルの解決の手助けやアドバイスを行っています。

**困ったときは消費生活センターへ
☎(584)1155(直通)**

相談日 毎週月～金曜日
時間 午前10時～午後0時15分
午後1時～4時
場所 春日市消費生活センター(光町1-73)
※相談は無料です。

**いきいきルーム
運動を始めてみよう
65歳からのヨガ体験会**

いきいきルーム未登録者には、いきいきルーム体験チケット(1回分)を配付します。

対象 65歳以上の市民で、運動不足だが運動を始めるきっかけがない人や、運動初心者

日時 5月28日(月)

午後1時30分～3時

場所 いきいきプラザ2階多目的ホール

内容 ゆっくりとした呼吸法や体幹を鍛える姿勢の方法

講師 高田愛子さん(ヨーガインストラクター)

参加費 300円

定員 40人(申込先着順)

持ってくるもの 上靴、飲み物

申込方法 5月1日(火)以降に、

電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 いきいきルーム

☎(501)1162(☎兼用)



子育て Parenting

**開催します
地域子育て事業支援者
交流会**

自治会での子育てサロンや自主運営の育児サークルなどが、身近なところで親子で遊んだり、友達づくりをしたりすることを目的に活動しています。

サロンやサークルでどんな活動をしているのか、会を運営していく上で感じることなどを話してみませんか。

託児もあります。

対象 自主育児サークルや自治会の子育てサロンに携わっている人、今後活動予定の人

サロンやサークル活動のサポートに関心がある人

日時 5月30日(水)

午前10時～正午

場所 市社会福祉センター2階大会議室(昇町3-10-1)

申込方法 5月18日(金)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課子育て支援担当(いきいきプラザ内)

☎(584)1015

☎(501)0051
✉kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

**夫婦で考えよう
これからの出産や育児
パパママ教室**

対象 妊娠経過が順調で出産予定日がおおむね6～8月の市内に居住する妊婦とその夫(パートナー)

※子ども連れでの参加はできません。

日時 5月19日(土)

午前10時～正午

場所 いきいきプラザ

内容 助産師による話、育児体験

参加費 1組400円

定員 20組(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳

申込方法 5月1日(火)～15日(火)

に、電話で申し込むか、次のQRコードから、夫婦の氏名、生年月日、出産予定日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課母子保健担当

☎(584)1015



春日まちづくり支援センター
ぶどうの庭

春日まちづくり支援センター「ぶどうの庭」は、志を持った市民を運営団体として、ボランティアやNPOによる地域のさまざまな課題解決のための活動などを支援し、春日のまちづくりへとつなぐ活動をしています。

春日市須玖北5-1-15
☎(090)6111000 ☎(090)6111000
🌐http://budounonihwa.com/

**食を通じた居場所づくりを
子ども食堂フォーラム**

3月4日に、フォーラム「ホッとする居場所を届けたい」春日の子ども食堂の今」を行いました。

パネリストは、市内4つの子ども食堂(元気ワクワ料理クラブ、春日 奴国の里ふれあいこども食堂、コミュニティ食堂昇町、ダイニング「つ・ど・い」)の代表と食料調達を支援する「くおか筑紫フードバンク」の大谷清美さん。「活動のきっかけ」、「続けたことで見えてきたこと」、「これからの展望」などをテーマに講演をしました。

現在子ども食堂で活動中の人や開催を検討中の自治会関係者や活動に興味がある高校生などが参加し、熱心に話を聞いたり思いを語り合ったりしました。

以前は、子どもの貧困対策のイメージが強かった子ども食堂ですが、今回参加した食堂



は、いずれも食を通しての居場所づくりを活動の理念としており、異世代・異年齢交流、学習支援、防災、保護者支援などの地域課題解決に向けた取り組みも進めているとの報告がありました。



参加者は、「細く長く続けていきたい」、「子ども食堂プラスワンで地域活動をしたい」、「横のつながりを強くして子ども食堂間の協力をしたいこと」、「早速運営に参加したい」など、市内の子ども食堂の輪が広がる機運が高まっていくよう、熱気あふれるフォーラムになりました。

※5月2日(火)～6日(日)は休館です。

**マタニティクラスで学ぼう
命を守る
チャイルドシートの選び方**

ハーブティーと菓子を用意して皆さんの参加を待っています。
※託児はありません。

対象 市に居住する妊婦(パートナーも参加可)
日時 5月28日(月)
午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ3階和室

内容
▽午後1時30分～JAF職員による講話「チャイルドシート」の選び方
▽午後2時30分～絵本の読み聞かせ
▽午後2時45分～ティータイム

参加費 100円
定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳
申込方法 5月1日(火)～25日(金)に、電話で申し込むか、次のQRコードから、氏名、生年月日、出産予定日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課母子保健担当
☎(584)1015



相談 Consultation

**法テラス福岡
弁護士による
無料法律相談**

一定の収入を超えない人を対象とするため、予約の際に収入などを尋ねます。

日時 5月17日(木)
午後1時～4時

場所 福岡法務局筑紫支局(筑紫野市二日市中央5-14-1)
定員 6人(申込先着順)
※相談時間は1人30分以内です。

申込方法 電話で予約する
申込・問い合わせ先 法テラス福岡
☎050(3333)5502



募集 Recruitment

**つくし青年会議所
つくし路100km徒歩の旅
参加者・学生スタッフ募集**

1日20km、5日で100km完

歩に挑戦しませんか。

○参加者募集

対象 小学4～6年生
期間 8月8日(水)～12日(日)
(4泊5日)

コース 春日市→那珂川町→筑紫野市→大野城市→太宰府市

参加費 2万6000円(食事代も含む)

定員 100人(申込先着順)
○中高生スタッフ研修生募集
対象 中・高校生で100km徒歩の旅経験者

参加費 1万6000円
定員 若干名
※スタッフは簡単な面談を行い、参加決定者は毎週土・日曜日に研修会があります。

申込方法 5月13日(日)の午前10時以降、電話で住所、氏名、年齢、学校名、学年、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 つくし青年会議所事務局内「つくし路100km徒歩の旅」

▽平日(午前10時～午後4時)
☎(924)8338
▽5月13日(日)のみ
☎080(6444)6242
☎(924)8338

試験 Test

**18歳～27歳未満の人対象
平成30年度自衛官候補生
採用試験**

試験日 7月7日(土)・8日(日)
受付期間 5月2日(水)～6月22日(金)

問い合わせ先 自衛隊福岡地方協力本部福岡地区隊春日分駐所
☎(591)7450(☎兼用)

福祉 Welfare

**海や山を楽しみませんか
県肢体不自由児
療育キャンプ事業**

○進行性筋萎縮症児のキャンプ
対象 県内に居住する進行性筋萎縮症児および保護者
日程 7月21日(土)～22日(日)
(1泊2日)

場所 スコーレ若宮(宮若市乙野644-2)

定員 25人
○海のキャンプ
対象 県内に居住する小学3年～中学3年の在宅肢体不自由児

日程 8月10日(金)～12日(日)
(2泊3日)

場所 県立少年自然の家「玄海の家」(宗像市神湊127-6)

定員 50人

○山のキャンプ

対象 県内に居住する小学3年～中学3年の在宅肢体不自由児

日程 8月25日(土)～27日(月)
(2泊3日)

場所 やすらぎ荘(朝倉郡筑前町大字三箇山508)
※海・山のキャンプは、申込状況により、高校生でも参加できる場合があります。

※定員を超えた場合は、専門医師の書類審査後、抽選により決定します。

申込方法 5月7日(月)～25日(金)に、福祉支援課障がい担当(市役所1階)に申込用紙を提出する

申込・問い合わせ先 県肢体不自由児協会(〒816-0804原町3-1-1フクロパープラザ内)

☎(584)5723(☎兼用)



県民や団体・企業対象 候補者を募集します 第17回県男女共同参画表彰

地域や職場などで男女共同参画の推進に関して著しく功績があり、他の模範となる活動・取り組みを行っている県民(個人)や団体、企業に対して表彰を行っています。

この表彰では、「社会における女性の活躍推進」、「困難な状況にある女性の自立支援」、「女性の先駆的活動」の3部門で表彰します。

自薦、他薦を問いません。

応募方法 6月11日(月)(当日消印有効)までに、推薦書に必要事項を記入し、郵送するか窓口にて持参する

※推薦書は、市人権市民相談課、県男女共同参画推進課、県男女共同参画センターあすばる(原町3-1-1)、県ウェブサイトを(<http://www.pref.fukuoka.jp>)から入手できます。

応募・問い合わせ先 県男女共同参画推進課(〒812-8577)

福岡市博多区東公園7-7

☎(643)3391

☎(643)3392

五感や想像力を養おう 自然体験活動 第16期「学び合い塾」

日程 6月24日(日)〜平成31年1月20日(日)(全7回)

活動内容 秘密基地作り、歴史探検・磯遊びなど

活動場所 市内、相島(新宮町)

対象 小学4年生〜中学3年生

定員 20人(申込多数の場合は抽選)

参加費 2万5000円(活動費など実費)

申込方法 5月21日(月)までに、

ファックスかEメールで住所、氏名、電話番号、学校名、学年を記入して申し込む

申込・問い合わせ先 NPO法人子育てネットワーク春日

☎(572)8740(☎兼用)

✉manabiazuk@yahoo.co.jp

協力してください 40分で助かる命がある 400ml全血献血

治療に必要な血液は、全て献血で賄われていますが、血液は長期間にわたって保存することができません。血液を必要とする患者さんへ安定して血液を届けるために、献血の協力をお願いします。

なお、年齢や体重など献血には一定の基準があります。

日程 5月18日(金)

時間 午前10時〜午後0時30分、午後1時30分〜4時

場所 市役所1階市民ホール
持ってくるもの 献血カード(手帳)

※献血カードを持っていない人は、本人確認ができるもの(運転免許証など)が必要です。

問い合わせ先 市献血推進協議会(市福祉支援課内)

☎(584)1111(代)

☎(584)3090

ひとり親サポートセンター 一人親のための就業支援 医療事務講習会

一人親家庭の就労、自立促進のための講習会を行います。

医療事務に必要な基礎知識、医療機関における各種制度や関係法規、診療報酬明細書(レセプト)作成技能を含む診療報酬請求に関する知識を身に付け、医療事務技能検定2級試験の検定合格を目指します。

託児(1歳以上の未就学児、

要予約)もあります。

※試験は、9月30日(日)の午前10時〜正午にクローバープラザ(原町3-1-1)で実施予定です。

対象 一人親家庭の母、父または寡婦で、就職や転職を希望している人

※講習会の全日程に出席し、終了後にアンケートに回答する必要があります。

日程 6月3日〜9月16日の日曜日(6月17日を除く)(全15回)

時間 午後1時〜5時(全60時間)

※7月15日(日)の午後1時〜2時に、ポラセミナー(面接のためのメイクアップ術)を実施します。

場所 クローバープラザ学習室 他

受講料 無料(検定料・テキスト代として7000円の自己負担あり)

定員 24人(申込多数の場合は書類選考、申込少数の場合は中止の可能性あり)

申込方法 5月16日(水)(必着)までにこども未来課、県保健福祉環境事務所社会福祉課、県母子寡婦福祉連合会ウェブサ

イト(<http://fukuokakenboen.jp>)から入手した申込書を郵便かファックスで送る

イト(<http://fukuokakenboen.jp>)から入手した申込書を郵便かファックスで送る

申込・問い合わせ先 ひとり親サポートセンター(〒816-0804原町3-1-17クローバープラザ受け箱11号)

☎(584)3931

☎(584)3923

開催します 母子寡婦福祉会 平成30年度総会

対象 一人親家庭の親子(寡婦含む)、母子寡婦福祉会会

員

日程 5月19日(土)

時間

▽総会…午後6時〜
▽懇談会…午後7時30分〜

場所 市社会福祉センター2階(昇町3-1-01)

※入会を希望する人は、年会費500円が必要です。

※弁当を準備しますので、参加を希望する人は必ず連絡してください。

申込・問い合わせ先 同会白水大池公園「虹の売店」

☎(596)9925(☎兼用)





ひとり親サポートセンター
一人親家庭のための
無料法律相談

子どもの養育費などの生活上の問題に関して、弁護士による無料法律相談を行います。

日時
▽昼間の相談…5月2日(水)、6月6日(水)
午後1時～3時
▽夜間の相談…5月9日(水)、23日(水)
午後6時30分～8時30分
※相談時間は約30分です。

場所 同センター(原町3-1-17クローバープラザ内)

定員 1日4人(申込先着順)

※希望者は、相談日前日までに予約してください。

※詳しくは、県母子寡婦福祉連合会ウェブサイト(http://fukuoka-kenboren.jp/support_legal.html)を見てください。

予約・問い合わせ先 ひとり親サポートセンター
☎(584)39331
☎(584)39233

その他

休業します
5月25日(金)
筑慈苑(火葬場)

施設の点検などのため、火葬の休業日を春季と秋季に各1日ずつ設けています。

なお、葬斎施設、霊安室は、通常どおり利用することができます。

問い合わせ先 筑慈苑受付窓口
☎(926)1892
☎(926)1881

まちの情報をお届けします
毎月1日、15日
市報かすが

「市報かすが」は、毎月2回発行し、市内全世帯と全事業所へ届けています。

ウェブサイトやスマホアプリでも見ることがあるので、利用してください。

また、市報が届かないときは連絡してください。

問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当
☎(584)1111(代)
☎(584)1145

市民図書館から

市民図書館(大谷6-24) ☎(584)4646 ☎(584)3900
<http://www.library-city-kasuga-fukuoka.jp/>
開館時間 (火)～(木)・(日):午前9時～午後7時
(金)・(土):午前9時～午後8時

～地域で育つ子どもたち～

図書館を
もっと身近に
暮らしのなか

市は、豊かな子どもの育ちを支えるため、学校・家庭・地域の連携によるコミュニティ・スクールを全小中学校に導入しています。地域でも子どもたちの居場所づくりや子育てを応援する取り組みが広がっています。地域の大人たちに見守られながら、多世代との交流やさまざまな体験を通し、子どもたちは生き生きと学び、大きく成長していきます。



『市民とともに歩み続けるコミュニティ・スクール』

春日市教育委員会・春日市立小中学校/編著 ぎょうせい K372.13【棚23】

コミュニティ・スクールとは、学校・家庭・地域がそれぞれの役割と責任を果たしながら、共育(共に育てる)を進める新しい仕組みです。この本では、コミュニティ・スクールとは何かを分かりやすく解説するとともに、市内全小中学校の具体的な取り組みを紹介しています。事例から、地域で育つ子どもたちの姿と成長が見えてきます。



『地域で愛される子ども食堂 づくり方・続け方』

飯沼直樹/著 翔泳社 369.41【棚43】

地域の子どものために何かを始めたいという思いを持った人が集まり始めた子ども食堂は、子どもたちの大切な居場所となっています。安全で、楽しい子ども食堂を運営するために必要なノウハウ、準備から開催当日の運営など、活動を継続していくためのポイントを分かりやすく解説します。



『親子カフェのつくりかた 成功する「居場所」づくり8つのコツ』

こやまくにひさ 小山訓久/著 学芸出版社 369.41【棚43】

親子カフェをサードプレイスと位置付ける著者が、地域の子育て支援とカフェ経営を両立する方法をやさしく解説します。地域や行政とつながり、体験と情報を提供する親子カフェは、独りで子育てをするお母さんが、安心感と友人と学びが得られる場所となっています。そこからまた、新たなつながりが生まれてきます。

移動図書館たんぼぼ号 祝日運行のお知らせ

4月から移動図書館たんぼぼ号の祝日運行(火～金曜日)を始めました。

ステーションの場所と時間は、市民図書館に問い合わせてください。市民図書館ウェブサイトからも見るができます。

市民図書館の開館時間が 変わりました

【開館時間】

火～木曜日、日曜日:午前9時～午後7時

金・土曜日:午前9時～午後8時

【休館日】

月曜日(祝日は開館)、毎月最終木曜日、年末年始、特別整理期間

※月曜開館(祝日)の場合は、午前9時から午後7時まで開館します。

あそぼ～

児童センター

開館時間

午前10時～午後5時

児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます(未就学児は保護者同伴)。室内遊具や運動遊具の貸し出しがあり、行事がないときでも、いろいろな遊具で遊べます。また、たまには育児から解放されてリフレッシュしたいという保護者を対象とした、託児付きの行事もあります。

5月の 行事予定表

- ▶□の行事は、幼児も参加可(保護者同伴) ▶表中の金額は参加費など ▶Ⓜは申し込みが必要(5月1日(火)午後5時以降に申し込み。受付/午後6時まで。電話可・小学生以上は原則として本人申し込み)
▶申し込みは1人1行事まで ▶天候により、中止または変更の場合あり(事前に要問い合わせ)

須玖児童センター		須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊟(584)7739
2日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止	
9日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止	
12日(土)	おまたせ!トランポリン 午前11時～正午 おはなし広場 午後2時～2時30分	
13日(日)	みんなで工作(フォトフレームを作ろう) 午前10時15分～正午、10人、100円、Ⓜ	
16日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止	
19日(土)	一輪車教室 午後1時30分～3時、12人、Ⓜ ※雨天の場合、26日(土)に延期	
20日(日)	楽しいクッキング(いろいろたこ焼き) 午前10時15分～正午、12人、130円、Ⓜ 親子であそぼう 午後3時～3時20分	
23日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止	
27日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上	
30日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止	


光町児童センター		光町2-180-4 ☎(501)7014 ㊟(501)7033
1日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム	
6日(日)	ワイワイ広場 午後2時～3時	
10日(木)	おひさま広場 午前11時40分～正午	
11日(金)	おひさま広場 午前11時40分～正午	
12日(土)	遊びの出前!児童センター 午前10時30分～11時30分、 場所:春日野小とときめきホール 屋上DEあそぼ 午後2時～3時 ※雨天中止	
13日(日)	かんたん工作(布がきクレヨンでエコバッグを作ろう) 午前10時15分～正午、10人、100円、Ⓜ ワイワイ広場 午後2時～3時 トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上	
17日(木)	楽しいおはなし会 午前11時～11時30分	
19日(土)	かんたんクッキング(ふわふわフレンチトースト) 午前10時15分～正午、10人、150円、Ⓜ	
22日(火)	ママの“ホット”とタイム(リフレッシュヨガ) 午前10時30分～正午、10人、Ⓜ ※託児は15日(火)までに要申込(1人500円)	
26日(土)	ワイワイ幼児タイム 午後3時～3時30分	
27日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上 屋上DEあそぼ 午後2時～3時 ※雨天中止	
30日(水)	おひさま広場 午前11時40分～正午	
31日(木)	おひさま広場 午前11時40分～正午	


毛勝児童センター		大土居1-38 ☎(581)5614 ㊟(581)5616
1日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム	
6日(日)	幼児タイム(親子で体操) 午前10時15分～11時 道場やぶり(クイズラリー) 午後2時～3時	
12日(土)	運動遊び(ドッジボール大会) 午後2時～3時	
13日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上	
17日(木)	にこちゃん広場 午前11時40分～正午	
19日(土)	幼児タイム(親子で体操) 午前10時30分～11時 けかつ広場(スライムであそぼう) 午後2時～3時	
20日(日)	作ってあそぼう(牛乳パックでキューブパズル) 午後2時～3時、12人、Ⓜ	
26日(土)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上	
27日(日)	かんたんクッキング(ふわふわオムレット) 午前10時30分～正午、12人、150円、Ⓜ	
29日(火)	にこちゃん広場 午前11時40分～正午	
31日(木)	おはなしだいすき 午前11時～11時30分	

白水児童センター		天神山1-213 ☎(593)2777 ㊟(593)2801
1日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム	
6日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上	
10日(木)	ぴよちゃん広場 午前11時40分～正午	
11日(金)	ぴよちゃん広場 午前11時40分～正午	
12日(土)	わんぱく広場(ドッジボール大会) 午後2時～3時	
13日(日)	作ってわくわく(季節のプレゼント☆キラキラドーム作り) 午後2時～3時、先着30人	
19日(土)	道場やぶり(春のクイズラリー) 午後2時～3時	
20日(日)	わくわくクッキング(ソーセージ蒸しパン&デザート) 午前10時15分～正午、12人、100円、Ⓜ	
22日(火)	ぴよちゃん広場 午前11時40分～正午	
23日(水)	ぴよちゃん広場 午前11時40分～正午	
24日(木)	ママの“ホット”とタイム(ピラティスでリフレッシュ) 午前10時30分～正午、15人、Ⓜ ※託児は17日(木)までに要申込(1人500円)	
27日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上	
29日(火)	おはなしな～に? 午前11時～11時30分	

子育て広場 未就学児と 保護者対象。 友達づくり、子 育て情報などの 交換の場。	ヨチヨチ広場 (0～1歳児向け)	▶須玖:23日(水)、24日(木) ▶光町:10日(木)、11日(金)、30日(水)、31日(木)	▶毛勝:17日(木)、29日(火) ▶白水:10日(木)、11日(金)、22日(火)、23日(水)	午前11時～ 11時40分	今月の休館日	
	親子サロン (1～3歳児向け)	▶須玖:16日(水) ▶光町:29日(火)	▶毛勝:23日(水) ▶白水:16日(水)	午前10時30分～ (1時間程度)		3日(木・祝) 4日(金・祝) 5日(土・祝)、7日(月) 14日(月)、15日(火) 21日(月)、28日(月)
	ニコニコくらぶ (2歳以上)	▶須玖:30日(水)、31日(木) ▶光町:8日(火)、9日(水)、23日(水)、24日(木)	▶毛勝:9日(水)、10日(木)、24日(木)、25日(金) ▶白水:17日(木)、18日(金)、30日(水)、31日(木)			

SNSもチェック

 広報ツイッター@kasuga_PR
 防災ツイッター@kasuga_bousai
 環境課ツイッター@kasuga_kankyo
 納税課ツイッター@kasuga_nouzei
 採用ツイッター@kasuga_saiyo

 議会フェイスブック
 納税課フェイスブック
 男女共同参画センターじよなさんフェイスブック

 環境課インスタグラム@kasuga_kankyo

■春日市総合情報メール

防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。



平成30年3月末現在 市の人口	● 総人口	● 増	転入1,332人
	113,042人(前月-39)	出生	75人
	女58,318人(前月+80)	その他	11人
	男54,724人(前月-119)	● 減	転出1,368人
	● 世帯数	死亡	85人
48,327世帯(前月+120)	その他	4人	

『太陽系最大の惑星、木星が見えます!』

白水大池公園星の館では、毎週、季節の星座や天文現象の観望会を行っています。参加は無料です。初心者でも指導員が丁寧に案内しますので、気軽に来館してください。ボランティアも随時募集中です。



期日	時間	内容
5月3日(木)・(祝)	午後7時～9時	金星と春の星座(特別開館)
4日(金)・(祝)～6日(日)		金星と春の星座
11日(金)～13日(日)		おまたせ木星
18日(金)～20日(日)		からすが真っ黒なワケ
25日(金)～27日(日)		月のクレーターをパシヤリ

上記以外の天体観察も行えます。昼間は太陽などを観察できます。なお、天候などの理由により内容が変更となる場合があります。

ホームページでは、毎月発行している「ほしぞら新聞」や、講座・工作教室などのイベント情報を見ることができます。 <http://www.hoshinoyakata.com>

開館日時/毎週金～日曜日 午後2時～9時
 申込・問い合わせ先/白水大池公園星の館
 ☎(558)9099 (開館日以外は星の館管理会社に転送されます)
 ☎(558)9023 ✉starpalace@skyblue.ocn.ne.jp



たはら ふうか
田原 楓花ちゃん
平成28年5月2日生
(下白水)



ながの りく
永野 稜空ちゃん
平成29年5月2日生
(大谷)



やまさき よしふみ
山崎 嘉文ちゃん
平成29年5月4日生
(須玖北)



ごとう あこ
後藤 愛琴ちゃん
平成29年5月5日生
(紅葉ヶ丘西)



やなぎだ はるひこ
柳田 晴彦ちゃん
平成27年5月11日生
(弥生)



やまさき こころ
山崎 心葵ちゃん
平成29年5月14日生
(白水ヶ丘)



くみさか きょう
細坂 叶ちゃん
平成29年5月18日生
(惣利)



にし おうせい
西 桜生ちゃん
平成29年5月19日生
(平田台)



まつお なおき
松尾 直輝ちゃん
平成28年5月27日生
(光町)



しろうず まひろ
白水 真尋ちゃん
平成27年5月28日生
(春日)

7月生まれの赤ちゃん募集(3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号、市報かすが5月1日号の感想を書いて郵送するか、Eメールで送ってください。Eメールはタイトルを「お誕生日おめでとう」に、写真ファイル名は赤ちゃんの名前にしてください。6月1日(金)(当日消印有効)までの到着分から抽選で決定します。【送り先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)✉kohoh@city.kasuga.fukuoka.jp※写真は返却できません。

さんぽみち

よろしくお願ひします

4月1日付の人事異動で新たに広報広聴担当に配属され、市報制作を担当することになりました。この号は5月1日号ですが、編集作業をしている現在は、配属されて1週間足らず。席に在るだけでも少し緊張してしまい、何をすることも時間が掛かってしまいます。しかし、のんびりしてはいただけません。広報広聴担当の業務は多岐に渡っています。市報制作、シティプロモーション、市史編さん、そして、5月からは今年度の出前トークも始まります。いずれも「市民との協働」がキーワード。ぜひ、皆さんの声をたくさん届けていただければと思います。▼広く情報を発信していくこと、広く意見を聴くこと。「広報広聴」という担当名の意味をしっかりと心に刻んで、1日も早く、一人前の仕事ができるように頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。



「宣伝会議賞」中高生部門「ブロンズ」、協賛企業賞授賞
ほんだ まりえ
本田 真梨恵さん(18歳)

皆さんは、一流のコピーライターなどを多数輩出してきた「宣伝会議賞」を知っていますか。実際にある商品の広告文をプロだけではなく、誰でも考えて応募することができる公募広告賞です。

同賞にチャレンジしたのが、今春から大学で心理学を専攻している本田さん。幼稚園の頃から本を読むことが好きで、文章や言葉に興味があったといえます。高校2年生の時に初めて同賞を知り、応募を始めて、2年目、中高生部門に挑戦できる最後の年である昨年、高校3年生で見事受賞。

コピーは、学校で考えたこともあったと笑顔で話してくれました。結果は、ブロンズ(3位)と2つの協賛企業賞。3つ同時受賞は過去最多でした。ブロンズ受賞作品は、大手外食チェーンストアに関する「スエ、それ牛丼5杯食えんじやん。」受賞の知らせを受けたときはビックリしたと話す本田さん。

「今の目標は、卒業後に広告関係や文章に携われる職に就けるようになること」。今後の本田さんに注目です。

授賞式で宣伝会議イメージモデル八木 莉可子さんと本田さん(左)



▲授賞式で宣伝会議イメージモデル八木 莉可子さんと本田さん(左)